



まいとし 毎年5~6月頃、芝根小学校北側の麦畑に古墳の模様が浮かび上がるよ。クロップ・マークと呼ばれるもので、この場所に古墳があったことを示しているんだ。浮きあがったところは古墳の墳丘部分、外側は江戸時代に浅間山の大噴火で押し寄せた泥流で埋まった土。この土の違いで小麦の生育が異なり、このように見えるそうだ。小泉地区周辺はいまだ発見されていない古墳が存在する可能性を秘めている?!

玉村町第15号古墳石室

古墳のなかにはこうした石室が存在したよ!

・時期—6世紀後半
・古墳の形—円墳
・大きさ—直径約12m
・主な出土品—円筒埴輪・須恵器・鉄鎌片(鉄製のやじり)
・昭和41年(1966)に発掘
・場所—一角渾地区にあったものを玉村町文化センター敷地内へ移築復元

★終末期の7世紀には小泉大塚越1号古墳などが造られました。

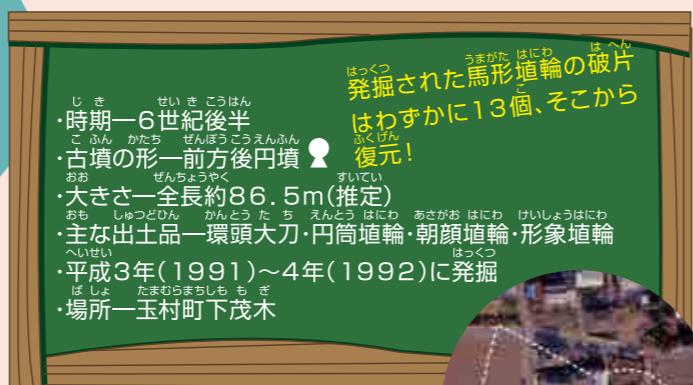
おわりに

群馬が古墳大国になった大きな背景のひとつに、中国や朝鮮半島から最先端の技術をもった多くの渡来人や彼らに学んだ人たちが、群馬にやってきたことがあげられるよ。

古代は不思議がいっぱいだよ。よ～し! 今度はみんなで古墳を見に出かけよう。おまちゃん、お弁当よろしく!

ダメ! それはみんなでやるの!
はい…

オトカ塚古墳



玉村町歴史資料館



玉村町文化センター内 小ホール棟2階
通常開館時間:午前10時~午後4時
通常開館日:木・金・土・日
(企画展・特別展開催期間は臨時開館あり)

発行日 / 2013年7月
発行 / 玉村町歴史資料館(玉村町教育委員会生涯学習課文化財室)
370-1105 群馬県佐波郡玉村町大字福島325番地 玉村町文化センター内
TEL : 0270-30-6180 FAX : 0270-30-6183

たまむらまち
玉村町の
古墳

みんなでいっしょに調べてみよう!
リーダーはおたまちゃん、よろしくね!

まかせて!
玉村町の古墳についてさぐっていきましょう!

群馬県のマスコット
ぐんまちゃん
25-100418

たまむらまち
玉村町マスコットキャラクター
たまん

たまむらまち歴史資料館
マスコットボーイ
たつながさま

たまむらまち歴史資料館
マスコットガール
おたまちゃん

はじめに

今から1,700~1,300年前の時代のこと
を古墳時代と呼ぶよ。古代群馬は、東日本
の中で大きな力を持っていて、1万基以上
の古墳があったといわれているんだ。

じゃ～ん!
へんしん!

はにわ埴輪って?

帽子をかぶる男子・杯を捧げもつ女子
(6世紀後半・町指定重要文化財)

はにわ埴輪って?
ひとづちやものえんとうひとひと
古墳時代につくられた土の焼き物で、円筒のほか人や動物の形をしたものがあるわ。古墳に並べられたのよ。埴輪はバラバラの状態で見つかるけれど、勉強すれば小さな破片でも元の形が分かるようになるの。

玉村町遺跡分布図
(古墳時代)

おもに八幡原・角渕・下茂木・川井・小泉地区
に分布しているよ。

軍配山古墳はこのあたり
梨ノ木山古墳はこのあたり

行ってみよう!

現存している古墳を示します。